

## ■ マイナス・赤字の正体 ■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 098 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

### 098 目次

1. トピックス： マイナス・赤字の正体
2. お知らせ： 3 件
3. まつむら塾
4. 今後の予定： 今週・来週以降
5. アクセスポイント： 問い合わせ先
6. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/category/p9/>

.....

### 1. トピックス： マイナス・赤字の正体

僕のセミナーでは、よく「赤字」について話をする。それは多くの方が「赤字」についてきちんと理解をしておらず、「損」とか「失敗」程度にしか思っていないからだ。確かに赤字とは収支がマイナスになり損が出ることを指す。だがこの「マイナス」というのが曲者だ。「マイナス」とは数字の上での抽象概念であり、現実には「負の状態」など減多に無い。例えば、現金勘定や銀行口座がマイナスになるなどあり得ない。財布や金庫に穴が開いてそこにお金が吸い込まれる状態になるはずがない。もしも最後の所持金が 599 円で 600 円のラーメンを食べてしまったら、その瞬間に 1 円の赤字が発生し、その人は無銭飲食で逮捕される。たとえ 1 円の不足でも社会はそれを赤字として許容せず、搾取という犯罪にしてしまう。

したがって、たとえ 1 円でもお金が不足すれば、会社はその瞬間に潰れてしまう。赤字になっても会社が潰れないのは、それを補てんするお金があるからだ。それが自分のお金なら資本と言い、他人のお金だと借金となる。例えば 100 円で仕入れたものを 90 円に値切られたら 10 円の損となるが、手元には 90 円が残っているので潰れない。だが、もしもクレジットカードで初めの仕入れをしていたら、決済期限までに不足の 10 円を調達し 100 円用意しなければならぬ。「赤字」とは単に「お金が足りない状態」を示すのではなく、「お金の不足を補てんするお金を調達し、さらにそれを返済する」という「相当面倒な必要性」を意味していることを知って欲しい。

昔「利益はいくらあればいいんでしょう？」というある経営者の問いに対し、松下幸之助氏が「利益は 1 円あれ

ばよろしい」と答えたと聞いたことがある。これは利益を上げることよりも赤字を作らないことを心掛けよという意味だと思うが、株主から見ればこれはけしからん話だ。会社の利益は株主のものだが、赤字は会社のものだ。上場会社が利益をすべて配当せず積み立てておくのは、将来赤字が出た時にも配当を実施するためであって、赤字を補てんするための資金ではない。だが考えてみれば、株主だって赤字が怖い。そうでなければ毎年すべての利益を配当すればいいはずだ。赤字に備えて配当を我慢していることは、利益よりも赤字対策を優先していることに他ならない。

しかし今の日本では、この教えとは逆の力が働いている。それは、無駄な利益を献上するより、赤字を利用して利益を溜め込んだ方が得策だという考え方だ。例えば事業を失敗して損をしても、それを挽回する努力はせずに赤字を計上する。赤字を出せば、経営者は配当できない責任は免れないが、節税できるうえに損失を繰り越すことができ、翌年度の利益を減らすこともできる。たとえ十分な内部留保があっても平気な顔をして巨額な赤字を計上し、リストラする上場企業を見て憤りを感じるのはもっともだが、こうした損得勘定が十分に成り立っていることを忘れてはならない。

そしてこれは、財産の運用においてさらに顕著となる。財産には所有に対する税金(固定資産税など)と、収益に対する税金(所得税)があるが、前者は後者の収益から経費として差し引くことができる。そのため、高収益の上がる資産を持っていても、収益の無い資産をたくさん所有すれば、収益を減らして所得税を節税できることになる。収益の無い企業を高収益企業が買収して節税しながら事業再建をしたり、債務と債権を組み合わせる証券化(細分化)するような金融工学は、このからくりを活用したテクニックだ。しかし日本では、このからくりが資産の流動性を下げている。お金持ちはますますお金を貯めこみ、地主はますます土地を溜め込んでしまう。役に立たない土地を持つことが、「利益を減らしながら財産を増やす」という錬金術になりつつある。

先日「マイナス金利」とは、日銀が銀行に対し「せっかくお金を貸してやったのに、金利を稼ぐために日銀にお金を預けるのはやめてくれ」という意思表示でもあるというテレビの解説を聞いた。僕は呆れてしまったが、その気持ちもわかる気がする。使われない家、余った部屋、シャッターのしまった店舗、空いたままの事務所、放置された田畑や山林は、その負担に耐えられる人たちが持っている。「せっかくの収益で、土地を使わずに放置するなんてやめてくれ」と僕は言いたい。さもないと「土地放置税」のような「新たなマイナス」が登場するのも時間の問題かもしれない。そしてそれは「マイナス金利」同様に失敗するのだろう。「マイナス」から何かが生まれるとは、僕には到底思えない。

.....

## 2. お知らせ：3件

### a. 特定非営利活動法人私たちの家 設立総会

下記の要領で、新法人の設立総会を開催します。興味のある方、奮ってご参加ください。

日時：3月21日(火) 18:00~18:30

場所：笑恵館 東京都世田谷区砧 6-27-19

なお、月例行事の「笑恵館持ち寄り食事会」の冒頭 30分を利用して開催しますので、お時間の許す方は、懇親会代わりにこちらにもご参加ください。

なお、食事会の参加費は「一般 500円・会員 400円+持ち寄り一品 or カンパ 500円」となっておりますので念のため。

b. LR オーナーズクラブ最終回

昨年よりスタートした「土地資源所有者の交流会」でしたが、新 NPO の立ち上げに伴いひとまず最終回といたします。16 日開催の予定でしたが、SHO-KEI-KAN 展Ⅳに合わせて 3/31(金)の 16 時から開催します。

最新情報はこちらをご覧ください。

<https://www.facebook.com/events/1775823999400687/>

c. 韓国激安弾丸ツアー

4 月 12 日から、4 日間の韓国旅行に行くことにしました。

「6 つの世界遺産を巡る 韓国 7 都市縦断の旅 4 日間」という阪急交通社主催の激安ツアーで、観光と食事込みで 39,980 円です。韓国と言えば、38 度線の国境やソウルのショッピング、韓流ドラマのロケ地巡りなどをイメージする向きが多いようですが、あえて世界遺産をめぐる「韓国版はとバスツアー」にチャレンジします。

[http://www.hankyu-travel.com/tour/detail\\_i.php?p\\_course\\_no=876114](http://www.hankyu-travel.com/tour/detail_i.php?p_course_no=876114)

水曜日から土曜日なので、会社勤めの方は難しいと思いますが、時間の取れる方、ぜひ！

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 3/23、4/13,27 (第 2,4 木金曜日) 19-21 時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

- ・新着記事 A1.理屈編 3.人間について 6.when : 評価と報酬 (3/8 公開)

[http://nanoni.co.jp/juku/a13\\_6/](http://nanoni.co.jp/juku/a13_6/)

■オンラインまつむら塾：まつむら塾の演習をオンラインで体験できます。

- ・事業目的の作り方(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/m-juku01>

現在：RAM 会員 3 名、ROM 会員 0 名 (定員 30 名)

- ・倒産覚悟の経営のススメ(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

現在：会員 8 名 (定員 30 名)

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

- 凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。  
◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。  
●同行可能：僕の訪問先にお連れします。  
★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

- (月) 3/13 ○なのに作業日  
(火) 3/14 ○午後から笑恵館で面談可  
15-17時 ★日本土地資源協会 経営会議  
17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議  
(水) 3/15 ○作業日 午後から飯田橋方面  
(木) 3/16 ○終日笑恵館で面談可  
(金) 3/17 ○終日笑恵館で面談可  
19-21時 ★第16回 解決しゃべり会(笑恵館)  
(土) 3/18 ○終日笑恵館で面談可  
(日) 3/19 ○休業日

■その後のイベント

- 3/21 16-18時 ★笑恵館を学ぼう  
3/21 18-20時 ★笑恵館・持ち寄り食事会  
3/23 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)  
3/24 19-21時 ★カプラー起業交流会(三茶)  
3/25 15-17時 ★砧むらマップカフェ(OBK)  
3/26 10-15時 ★名栗の森オーナーシップクラブ  
3/27~4/01 SHO-KEI-KAN 展IV  
3/28 17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議  
3/31 16-18時 ★LR オーナーズクラブ  
4/06 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)  
4/08 10-15時 ★ニッチ大学(さくまさんち)  
4/11 15-17時 ★日本土地資源協会 経営会議  
4/11 17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議  
4/21 19-21時 ★第17回 解決しゃべり会(笑恵館)

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。  
松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先  
松村拓也  
メール takuya@nanoni.co.jp  
携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp  
自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>